



久元祐子「作曲家別ピアノ演奏法」セミナー ご案内



楽器からアプローチする演奏法

モーツァルトとヴァルター・ピアノ

時代と楽器を理解して初めてわかる、名曲の魅力と作曲家の想い…。
作曲当時に使われた“ピアノの特長”から名曲にアプローチする画期的な試み！
より香気高い、知的な魅力あふれる演奏をめざしてみませんか。



©酒寄克夫

講師 久元祐子

東京藝術大学音楽学部(ピアノ専攻)を経て、同大学院修士課程を修了。
現在展開中のモーツァルトのピアノ・ソナタ全曲演奏会を含めリサイタル、オーケストラとの共演、プレイエルなどオリジナル楽器を含むコンサート活動のほか、著作など多方面で活躍。
2014年秋に発見されたモーツァルト KV.331 ピアノ・ソナタの自筆譜に基づく演奏を含む日本初のCD「優雅なるモーツァルト」(ALM)ほか、CDリリースも多数。
●久元祐子ウェブサイト→
<http://www.yuko-hisamoto.jp/>

内 容

- モーツァルトの時代—その生涯と鍵盤楽器
 - ・鍵盤楽器の変遷 ～プレ・モーツァルトとポスト・モーツァルト～
 - ・ヴァルター・ピアノ ～モーツァルトが魅せられたウィーンの楽器～
- モーツァルトを弾く
 - ・楽譜について
 - ・演奏への提言

《 曲目 》

ピアノ・ソナタ 変口長調 K. 333 / ロンド イ短調 K. 511 / ピアノ・ソナタ ハ長調 K. 545

日 時 2019年 **11月22日 (金)** 10:00 ~ 12:00

会 場 エルムホール 札幌市手稲区西宮の沢3条2丁目 エルム楽器内

受講料 ピティナ道央胆振支部会員：2,500円
(各税込) ELM/PTNA会員：2,800円
一般：3,000円

教 材 名器から生まれた名曲①
モーツァルトとヴァルター・ピアノ [本体1,400円(税別)]
※学研プラス刊

■会場略図



■お問い合わせ・お申し込みは

ピティナ札幌はまなすステーション

札幌市手稲区宮の沢3条2丁目1-8 (株)エルム楽器 担当:荒木
TEL.011-350-1111 FAX.011-350-1115
E-mail:elm@elm-t.co.jp

きりとり線

久元祐子セミナー

楽器からアプローチする演奏法
モーツァルトとヴァルター・ピアノ

参加申し込み書

お名前

〒

ご住所

※ご記入いただきましたお客様の個人情報は、このセミナーに関するご案内のみに使用させていただきます。

電話番号

会員(ピティナ道央胆振支部・ELM・PTNA)・一般